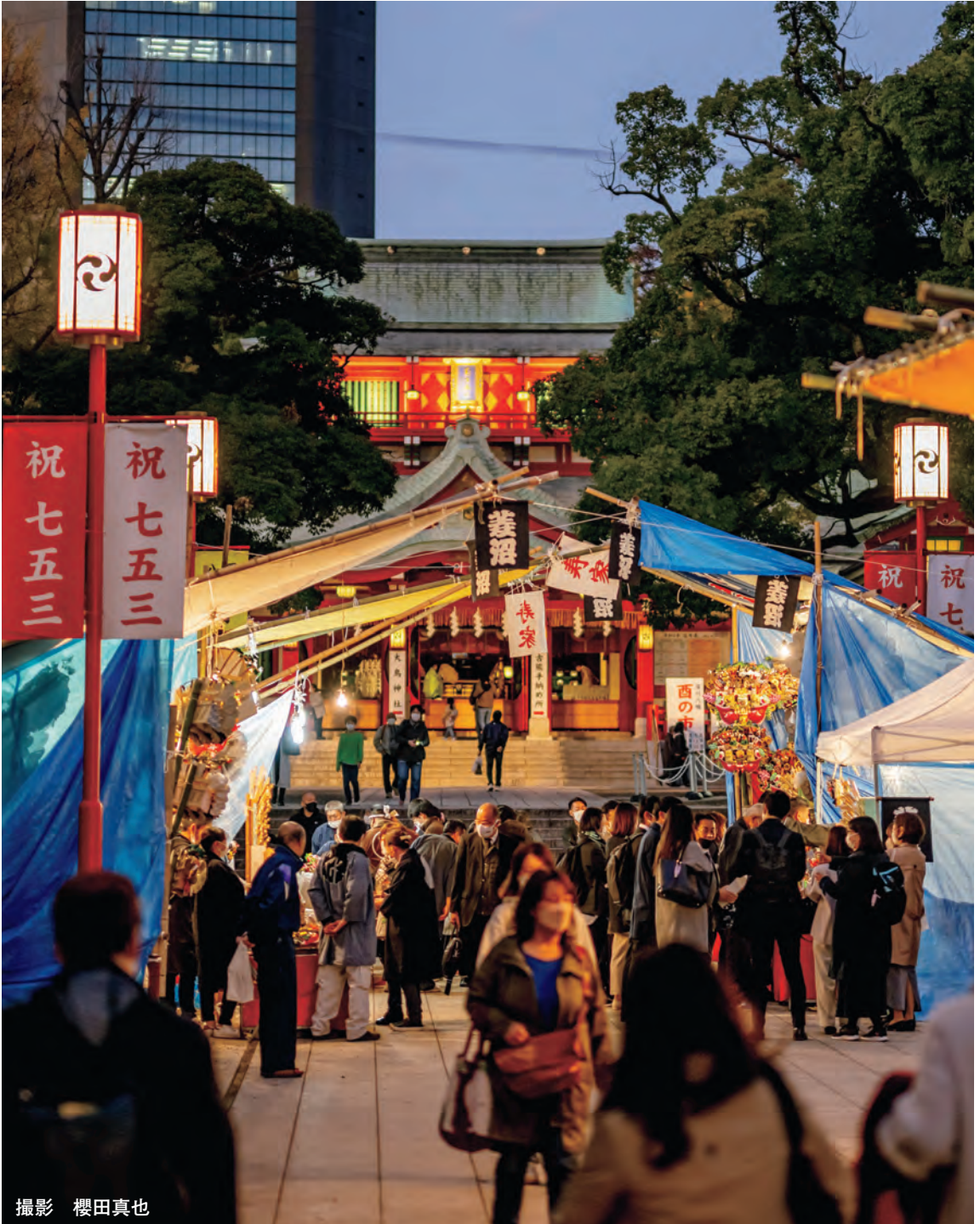


令和六年  
秋号

# 富ヶ宮

No.114



撮影 櫻田真也



# 深川八幡祭り

## 8月11日~15日

十一日

### 第八回 子供神輿連合渡御

子供神輿四十九基、仮装神輿三基の計五十二基が渡御。子供たちの元気いっぱいの掛け声が響き渡りました。



こどもたちの夏祭り



### 十五日 例祭

我が国と世界の平安、氏子崇敬者の繁栄が祈願されました。



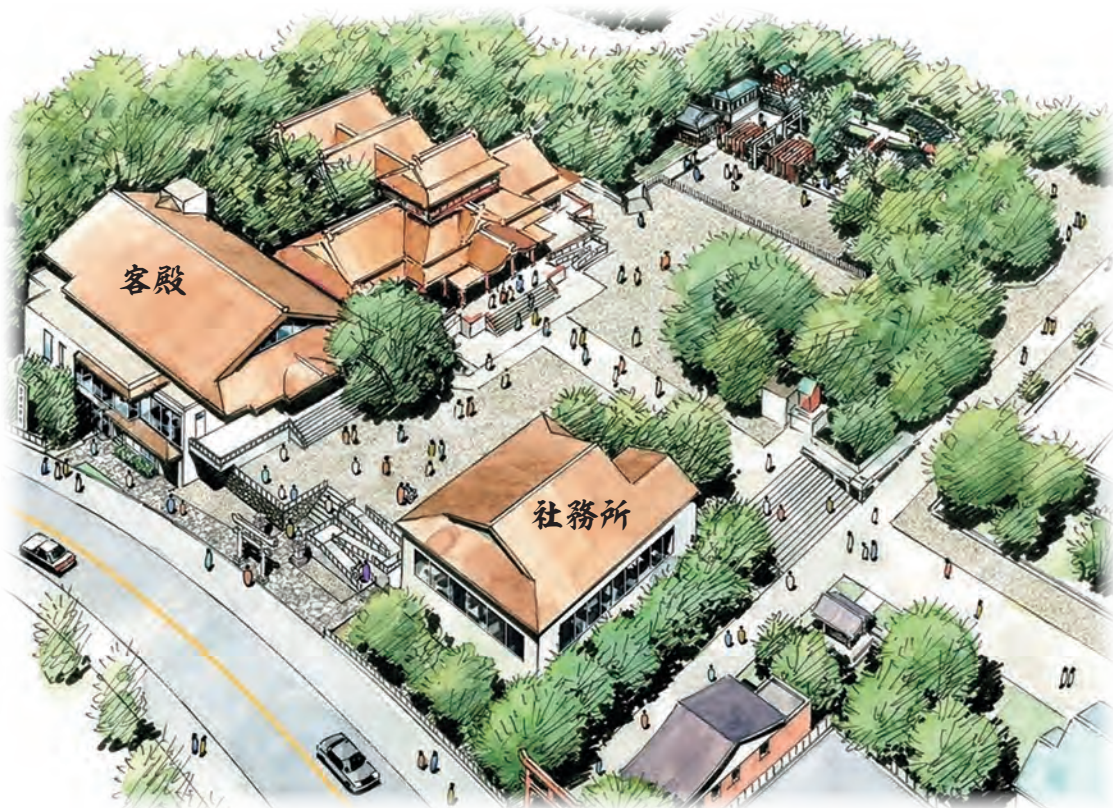


# 富岡八幡宮御鎮座四百年記念事業

来る令和9年富岡八幡宮御鎮座400年を迎えます

このよき年を祝し、次の百年さらに祭祀の厳修を図り、この地域の氏神神社として、また東京に名にし負う神社として役割をはたしていく基となるように、次のような御鎮座四百年事業を展開してまいります。

皆様のご理解とご奉賛をお願い申し上げます。



## 一．御本殿大修理

御本殿の耐震補強工事・お屋根の葺き替え工事、内外装工事等を行います。

## 二．客殿の新築

御本殿修理中は仮殿とし、御本殿竣工後は参拝控室・直会場として使用します。

## 三．社務所移転新築

社務所を移転新築、現社務所は解体し御本社から弁天池にかけて広々としていた戦前の境内を取り戻します。(この事業は令和9年以降の実施となります)

## 四．御鎮座四百年奉祝大祭

令和9年8月に皆様と共に執り行い、弥高い御神威を仰ぎ奉ります。

# 富ヶ岡行事ごよみ

## 10月 神無月

1 月次祭 (縁日)

末社・金刀比羅社例祭

12 末社・花本社例祭

15 月次祭 (縁日)

末社・粟島社例祭

17 神嘗奉祝祭

伊勢神宮で神嘗祭(新穀をお供えし神恩に感謝する祭典)が齋行されることを祝うお祭りです。

20 末社・恵比須社例祭

28 月次祭 (縁日)

## 11月 霜月

1 月次祭 (縁日)

明治祭

明治天皇のお誕生日に当たるこの日、日本の近代を開きになった御遺徳をしのび、お祭りが行われます。

5 末社・大鳥神社例祭 一の酉



15 月次祭 (縁日)

七五三詣

この日を中心に七五三のお祝いがおこなわれます。

17 末社・大鳥神社例祭 二の酉

23 新嘗祭

御神前に今年の新穀をお供えし、五穀豊穡を感謝する、最も重要なお祭りのひとつです。

28 月次祭 (縁日)

29 末社・大鳥神社例祭 三の酉

## 12月 師走

1 月次祭 (縁日)

15 月次祭 (縁日)

28 月次祭 (縁日)

31 大祓 ※午後三時齋行

六月三十日の「夏越の大祓」と同じく、半年間の罪穢れを祓うお祭りです。清々しい心身で新年を迎えましょう。

31 除夜祭 ※大祓に続いて齋行

この一年、神様にお守り頂いたことへ感謝し、新年の更なる安寧を祈るお祭りです。

# 熊山の西の市

十一月の西  
二の西  
三の西

五日(火)  
一七日(日)  
二九日(金)

かみしろ  
神代巫女の市  
西の市  
Q&A



十一月西の日の大鳥神社例祭にあわせて開かれる西の市。初冬の風物詩として、当日は家内安全・商売繁昌の熊手が授与され熊手商の威勢の良い手締めが鳴り響きます。

各日とも開催を知らせる煙火が十二時十五時十八時に打ち上げられます。

**Q** 西の日って？  
**A** 今年は辰年です。言うまでもなく十二支は年ごとに割り当てられ、十二年周期で十二支が一回りしています。実は同様のことが、日や時間にも割り当てられています。したがって西の日も十二日に一度巡ってきます。十一月は三十日間ありますので、この西の日は必ず二日はあり、年によっては三日あります。

**Q** 熊手とは？  
**A** 西の市で授与される縁起物です。福を掻き込む、取り込むとされ、神社では御守りと稲穂を付けた「かきこめ守り」として授与しています。このほかに枳や小判、おかめといった縁起物を付けたものもあり、開運、財運、家庭円満といった御利益を求めて毎年多くの参拝者が受けて行かれます。

## 提灯奉納のお願い

この西の市では、神様の「みあかし」として境内に皆様のお名前を記名した提灯を掲げております。どなたでも申し込めますので、ぜひお気軽に社務所までお問い合わせください。

大提灯（二灯） 一五〇〇〇円  
小提灯（一灯） 五〇〇〇円



七五三のお子様、そしてご家族の皆様、本当におめでとうございます！  
 お子様のつつがない成長は、ご家族の何よりの喜びですね。  
 そうした成長も、神様のお守りがあればこそです。  
 ぜひご家族おそろいでお詣りください！



# 祝 七五三

## 衣装

東衣装店にてご予約  
 承ります。衣装は  
 当日神社にご用意  
 いたします

## 祈祷

御本殿にてお子様の  
 氏名を読み上げます  
 当日申込を承ります  
 初穂料 5,000円～

## 着付

神社にてご予約承り  
 ます。当日は会館内  
 にて着付します  
 ご家族もどうぞ

## 写真

神社会館内にて  
 撮影いたします  
 予約承ります



各種金額等詳細はホームページにて！  
 衣装・着付けはお早めにご予約ください

**A**

そんなことはありません。神様にお詣りするのにふさわしい服装であれば、洋服でも大丈夫ですよ。一生に一度のお祝いです、おめかししてはいかがでしょうか？

**Q**

**着物を着ないと  
 いけないの？**

**A**

その年の満年齢に一歳加えた年齢を数え年といいます。元来は数え年でお祝いしましたが、現在は満年齢でも構いません。

**Q**

**数え年って？**

**A**

かつては十一月十五日にお詣りしていましたが、現在はその近辺の、皆さんが都合のいい日を選んで来られる方が多いです。

**Q**

**お詣りは  
 いつすればいいの？**

かみしろ  
**神代巫女の  
 七五三  
 Q&A**

